

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けてのメッセージ（市長）

令和3年5月17日

5月16日、北海道全域に緊急事態宣言が発令されました。

市といたしましては、新型コロナウイルスの感染拡大抑止に向け、人と人との接触機会を徹底的に低減する必要があることから、一部を除き、屋内のすべての公共施設や屋外の有料公園等について、5月17日から31日までの間、休館・閉鎖することといたしました。

市民の皆さんにおいては、不要不急の外出や移動を控えるとともに、特に午後8時以降の外出を控えるようお願いいたします。

また、各自、咳のエチケットや手洗いを励行するほか、3密を避け、4人以内での「黙食」の実践と、特に普段一緒に生活・行動していない方との飲食は控えるようお願いいたします。

また、北海道の医療は危機的な状況にあり、医療体制の崩壊を防ぎ、道民の皆様の命を守るため、全道に医療非常事態宣言がなされています。

医療従事者や介護施設に従事する方々におかれましては、感染に対する緊張感の中、平時よりも一層厳しい体制で職務に従事されています。

留萌管内においても、今後、急速に感染拡大が広がる可能性もあり、市民の皆さんはこれ以上の感染拡大を抑止するため、今一度、徹底的な感染対策と人と人との接触機会を低減いただくよう、お願いいたします。

さらには、北海道からの要請にご協力いただいた飲食店等の事業者におきましては、業種別のガイドラインを遵守した上で、感染対策への対応をお願いいたします。

新型コロナワクチン接種については、65歳以上の高齢者に対し集団接種の案内をすでに開始しており、仕事や社会活動などを行い行動範囲も広く、感染拡大防止の観点から、65歳の年齢から順に予約を受け付けており、6月中旬までにすべての高齢者へ案内し、7月末までにはすべての接種が完了できるよう、順次進めていく予定であります。

市といたしましては、今後も事態の推移と国や道の動向を注視しながら、新型コロナワクチンの接種を着実に実施し、感染症拡大を防ぐことを第一として取り組むと

ともに、市内の感染状況や経済動向などを把握しながら、効果的な対策を講じてまいりたいと考えており、市民の皆さんの協力の下、一丸となってこの難局を乗り越えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

留萌市新型コロナウイルス感染症総合対策本部
本部長 留萌市長 中西俊司